

モニタリング結果報告書 (令和2年度)

1. 施設概要

施設名	大磯城山公園		
所在地	大磯町西小磯・国府本郷		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/ooisojoyama/index.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和62年4月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・湘南造園株式会社グループ		
指定期間	H27.4.1 ~ R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>	
<p>利用状況の評価はC、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はBとなった。 利用状況について、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や利用制限、駐車場閉鎖などの感染症対策を行ったため、利用者数は目標値を下回った。しかし、利用者の満足度や、収支状況については、日常の維持管理のなかで利用者の安全確保やサービス向上、コスト縮減等に努めており、良好な結果となった。 今後も、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、利用者の安全安心やサービス向上に努めるよう期待したい。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 「湘南の風土と邸園文化の継承、おもてなし」を総合的な管理運営方針として事業を実施した。 新型コロナウイルス感染症対策により一部のイベントを中止・延期したが、感染症対策を徹底して開催したイベントでは、公園の魅力発信を行うとともに、地域の活性化にも貢献していた。また、施設の維持管理では、バラ園や菖蒲田の植物管理など景観の向上が図られ、評価できる。</p> <p>◆利用状況 新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度と比べ利用者は減少し目標達成率は76.3%となったため、C評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 日々の維持管理と感染症対策を徹底したイベント開催により、上位2段階の回答割合が99.0%となったため、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 収支差額はプラスとなり、収支比率は101.56%となったため、A評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 指定管理者に起因する苦情・要望はなかった。</p> <p>◆事故・不祥事等 指定管理者に起因する事故・不祥事はなかった。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
B	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	なし
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>大磯ニューツーリズムで心身ともにリフレッシュ</p> <p>○大磯町と一丸となり新たな観光の核づくりに取り組み、「大磯オープンガーデン」や「城山マルシェ」、「もみじのライトアップ」を開催する。</p> <p>○市民参加や市民の発表の機会の提供、利用者ニーズを反映した公園運営を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「大磯オープンガーデン」や「城山マルシェ」「もみじのライトアップ」については、新型コロナウイルス感染症対策のため、開催を中止した。 ・その他、参加人数の制限等、新型コロナウイルス感染症拡対策を徹底した上で、地元中学校によるコンサートの開催や、市民団体と連携した城山学習講座を開催した。 	—
<p>邸園文化を伝える「おもてなし」の空間づくり</p> <p>○旧吉田茂邸の復元された魅力を向上させるため、管理者の町と連携した適正な管理運営を実施する。</p> <p>○北蔵、茶室、旧吉田茂邸地区多目的ルーム等を活用したイベントを市民団体等と連携して開催する。</p> <p>○展示や講座を企画し、大磯や神奈川県自然・歴史を学ぶ機会を提供する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・旧吉田茂邸地区では、花付きの悪くなっていた菖蒲田の再整備に取り組み邸園景観の向上に努めた。 ・北蔵、茶室を活用したイベントは、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止としたが、多目的ルームを活用したイベントは感染症対策を徹底して一部開催した。 ・日本庭園勉強会やバラに関する講座の開催を継続し、リピーターの獲得に取り組んだ。 	—
<p>再建された旧吉田茂邸を核とする公園の観光拠点化</p> <p>○大磯ガイド協会と連携し、旧吉田茂邸地区で庭園ガイドや七賢堂定期公開を実施する。</p> <p>○大磯市や大磯うつわの日など地域イベントに参加し、本公園の魅力を発信する。</p> <p>○さまざまな広報媒体を活用し、広域的な広報活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言解除後は、参加人数の制限等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、大磯ガイド協会と連携し、土日の常駐庭園ガイド及び七賢堂の定期公開を実施した。 ・明治期に大磯周辺に建てられていた邸宅を写真や映像で紹介する展示や七賢堂開扉ガイドなどを企画、実施した。 ・毎月複数回のイベントを企画したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止にせざるを得ないイベントが多数あった。 	—

<p>地域と連携した災害への備え</p> <p>○引き続き消防署や隣接自治会に公園の防災・災害対応に関する情報提供を行うとともに、防災訓練の実施に向け調整を図る。</p> <p>○旧吉田茂邸地区の津波避難誘導経路を地域住民や利用者に周知する。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策のため、予定していた防災訓練等は中止した。</p>	<p>—</p>
---	---	----------

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
<p>駐車場の管理運営【土日、休日のみ】</p> <p>(提案では通年有料としていたが、当公園の使用料が高額かつ駐車場台数が少なく、平日有料だと収支がマイナスとなることが判明し、平日は無料として、自主事業ではなく指定管理業務で管理している)</p>	<p>団体・バス利用申込方法をルール化して多くの問い合わせに対してスムーズな対応を行い、交通誘導員の配置を行うなど、円滑な運営に努めた。</p>
<p>自動販売機の設置</p>	<p>利用者へのサービス向上のため、利用者の多い施設周辺への自動販売機設置を継続した。</p>
<p>茶室の管理運営</p>	<p>茶室「城山庵」に併設した休憩室で地元の和菓子とセットの抹茶を提供するなど、利用促進に努めたが、新型コロナウイルス感染症対策のため一時休止期間があった。</p>

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

5. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
C	

	前々年度	前年度	令和2年度
利用者数※	342,164	302,722	247,376
対前年度比		88.5%	81.7%
目標値	285,600	293,250	324,300
目標達成率	119.8%	103.2%	76.3%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： センサーによるカウント及び駐車台数、団体申込人数より推定

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<p>【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)</p>
<p>①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響</p> <p>・4月から茶室、管理休憩棟、有料施設が利用中止となり、城山マルシェやオープンガーデン、庭園ガイド、戦国甲冑劇等の中止、5月2日から5月31日までの駐車場閉鎖などの影響により、令和元年度の4月と5月の来園者数の合計64,900人が、令和2年度は26,000人（前年度比40%）と、大幅に減少した。</p>
<p>②令和2年度の対応状況</p> <p>緊急事態宣言解除後の6月1日から駐車場を再開したが、新型コロナウイルス感染症対策として、城山マルシェなどの多くの人が集まるイベント等は中止とした。</p> <p>公園内の感染症対策として、利用者に対して「密集を避ける」「マスク着用」などの掲示や園内放送による呼びかけ、スタッフによる見回りなどを行った。</p> <p>園内を巡るボランティアガイドや、少人数で行うバラ講座などは、さらに募集人数を少なくするなど感染症対策を徹底することで、6月以降に再開した。また、茶屋についても、座席を減らすなど感染症対策を徹底することで、6月以降に利用を再開した。</p>

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント1回の計7回調査の結果を使用する。 指定管理者による適切な公園管理により、前年度よりも満足度が高くなった。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 101 / 101 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	88	12	1	0	0	101	
回答率	87.1%	11.9%	1.0%	0.0%	0.0%		
前年度の回答数	73	26	2	0	0	101	
前年度回答率	72.3%	25.7%	2.0%				
回答率の対前年度比	120.5%	46.2%	50.0%				

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響 <p style="text-align: center;">—</p>
②令和2年度の対応状況 <p style="text-align: center;">—</p>

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	81,974	0	5,158	駐車場4,804 自販機 354	87,132	87,132	0	
	決算	81,974	0	5,965	駐車場5,286 自販機 679	87,939	85,038	2,901	103.41%
前年度	当初予算	83,492	0	5,166	駐車場4,804 自販機 362	88,658	88,658	0	
	決算	83,492	0	5,150	駐車場4,684 自販機 466	88,642	87,960	682	100.78%
令和2年度	当初予算	86,544	0	5,166	駐車場4,804 自販機 362	91,710	91,710	0	
	決算	86,383	0	4,279	駐車場3,545 自販機 320 雇用調整助成金 414	90,662	89,273	1,389	101.56%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和2年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応として、県との協議により令和2年度の指定管理料を増額した。

【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】
(※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響

—

②令和2年度の対応状況

—

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	件		
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。